

注文カード

(株)JRC

FAX03-3294-2177 取扱品

貴店名(帳合)

発行社名

桜美林大学 北東アジア総合研究所

〒229-0006 神奈川県相模原市淵野辺4-16-1PFC 内

東京とモスクワ

改善のチャンスは近いのか

ISBN978-4-904794-34-0 C0030 ¥1600E

定価(本体1,600円+税)

定価
本体 1,600円+税

冊

月 日

きりこり線

北東アジア研究叢書

日露関係研究会編

(代表 木村汎 北海道大学名誉教授)

東京とモスクワ

— 改善のチャンスは近いのか —

まえがき 「日ロ研究会 —狙いと進め方—」 木村 汎 (北海道大学名誉教授)

第1章 「マッチョプーチン —ワンマン体制のもろさ—」 木村 汎

第2章 「ロシア極東開発の行方」

吉岡明子 (特定非営利街道法人 ユーラシア 21 研究所常任理事)

第3章 「「三・一一」と脱中東依存論

—日ロ協力の限界を探る—」 ジンベルグ・ヤコブ (国士舘大学教授)

第4章 「ロシア・ビジネスと日本企業」 川西 重忠 (桜美林大学大学北東アジア総合研究所所長)

第5章 「四島交流は、どうして始まったのか

—ゴルバチョフ大統領の同期についての私見—」 荒川 研 (北方領土対策協会 理事長)

第6章 「中ロ関係は複雑怪奇 —作家らの「反日行動」ロシアは受け入れず—」 布施裕之 (読売新聞 読者センター)

第7章 「ロシアで高まる対中安保脅威感 —北方領土問題に好影響—」 名越 健郎 (拓殖大学海外事業研究所 教授)

第8章 「プーチン大統領の「ヒキワケ」論を解剖する」 袴田 茂樹 (新潟県立大学 教授)

第9章 「日本の対ロ政策 —野田から安倍政権へ—」 木村 汎

第10章 「北方領土返還への要請」 吹浦 忠正 (特定非営利活動法人ユーラシア研究所理事長)

あとがき 川西 重忠

ご注文はJRCへ

FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い

ロシア研究の
第一人者メンバーによる
北方領土の現状分析と提言

木村代表「プーチン論」および「日ロ関係論」

袴田茂樹「プーチンのヒキワケ論を解剖する」

長大な2論文を本書に「挙掲載！」

桜美林大学北東アジア総合研究所

〒229-0006 神奈川県相模原市淵野辺 4-16-1PFC 内

ISBN978-4-904794-34-0 C0030 ¥1600E 定価(本体1,600円+税)